

⚠️ きをつけよう!

楽しく、安全に活動するために危険な動物の事、活動中のポイントをおさえて活動しましょう!

ハチ



©nora

保護者の皆様「危険動物：ハチ編」

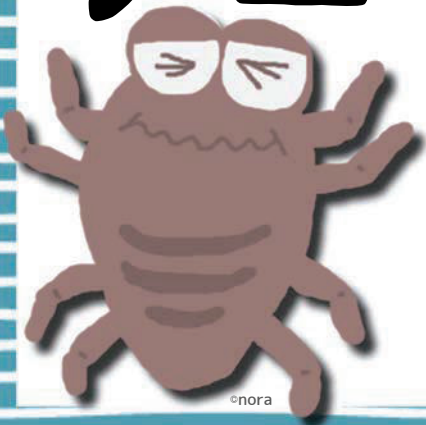
北海道において刺される被害は特に8~9月に集中しています。特に、オオスズメバチ・キイロスズメバチは攻撃性が強く、刺された部分は激痛をともなって腫れあがり、場合によっては呼吸困難になったり、ショック死する場合があります。

刺されないようにするために

長袖・長ズボンで活動しましょう。ハチは黒いものに反応しますので、白系や明るい服装を身に付け、帽子をかぶりましょう。香水やヘアスプレーなども蜂を刺激するので、できるだけ付けないようします。

ハチが飛び回っていたら近くに巣がある可能性があります。ハチは下が見えにくいので、身を低くしてその場から静かに立ち去りましょう。手やタオルを振り回して追い払うのは絶対にやめましょう! ハチは動くものに敏感なので危険です。

ダニ



©nora

保護者の皆様「危険動物：ダニ編」

大きさ 2~3 ミリ程度で笹やがなどに生息しています。近くを通る人間などにとりつき、皮膚に食い込み血を吸います。最初はチクリとするくらいで気づきにくいですが、3~4 日間以上も吸い続け大きなイボのように腫れます。血液の栄養だけを吸い取り、不要物を人間の体内に戻しますが、この時ウイルス・細菌なども体内に送り込まれることがあるので危険です。

刺されないようにするために

長袖・長ズボンで活動しましょう。首回りなどもタオルで隠すなどすると効果的です。活動後は、服についていないか、グループでお互いに確認しましょう。

保護者の皆様「危険な動物」

ハチやダニの他にも、危険な動物がいます。

ヘビ

中には、毒をもったヘビもいます。発見したら、慌てず、刺激しないようにその場から立ち去りましょう。

キツネ

キツネの体内にはエキノコックスと言われる寄生虫が生息しています。外のものを触った手で持ったものを食べるなどすると、感染する可能性があります。

ヒグマ

基本的には夜行性です。森の中に、フンや大きな足跡を見つけたら、すぐに職員にお知らせください。



©nora



キツネ

©kippo



ヒグマ

©kippo

保護者の皆様「外で遊ぶ時のポイント」

外で活動する時の服装

安全に活動するためにも、外で遊ぶための服装は重要です。

夏場は暑いかもしれませんが、ケガを予防するためや、虫刺され、ダニから身を守るために、長袖、長ズボンが良いです。



©kippo

熱中症予防 水分補給はこまめに

熱中症は夏場の屋外で起きると思いがちですが、真夏・屋外に限らず、高温や多湿のもとで起こります。水分やミネラルをこまめにとりながら、活動しましょう。

! そんな症状が出たら要注意!

「めまい、立ちくらみ、大量の冷や汗」

..... 涼しい場所へ移動、安静、水分補給

「顔があおい、頭痛、吐き気、身体がだるい」

..... 涼しい場所へ移動、安静、腕や足の付け根を冷やす、水分と塩分の補給

